

答はすべて解答用紙に記入せよ。

<校種別問題>

- ① 次の文章は、『中学校学習指導要領（平成29年告示）解説』保健体育編 第2章第2節「各分野の目標及び内容」〔体育分野〕及び『高等学校学習指導要領（平成30年告示）解説』保健体育編 体育編 第1部保健体育編 第2章第2節「各科目の目標及び内容」〔体育〕の一部抜粋である。文章中の①～⑳に該当する語句を答えよ。

ただし、中学校を受験する者は中学校について、高等学校を受験する者は高等学校について答えよ。

中学校〔体育分野〕

<1 目標>

【第1学年及び第2学年】

- (1) 運動の（ ① ）な実践を通して、運動の楽しさや（ ② ）を味わい、運動を豊かに実践することができるようにするため、運動、（ ③ ）の必要性について理解するとともに、（ ④ ）な技能を身に付けるようにする。
- (2) 運動についての自己の（ ⑤ ）を発見し、（ ① ）な解決に向けて（ ⑥ ）し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。
- (3) 運動における（ ⑦ ）や協働の経験を通して、（ ⑧ ）に取り組む、互いに協力する、自己の役割を果たす、一人一人の（ ⑨ ）を認めようとするなどの意欲を育てるとともに、健康・（ ⑩ ）に留意し、自己の最善を尽くして運動をする態度を養う。

【第3学年】

- (1) 運動の（ ① ）な実践を通して、運動の楽しさや（ ② ）を味わい、（ ⑪ ）にわたって運動を豊かに実践することができるようにするため、運動、（ ③ ）の必要性について理解するとともに、（ ④ ）な技能を身に付けるようにする。
- (2) 運動についての自己や仲間の（ ⑤ ）を発見し、（ ① ）な解決に向けて（ ⑥ ）し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。
- (3) 運動における（ ⑦ ）や協働の経験を通して、（ ⑧ ）に取り組む、互いに協力する、自己の（ ⑫ ）を果たす、（ ⑬ ）する、一人一人の（ ⑨ ）を大切にしようとするなどの意欲を育てるとともに、健康・（ ⑩ ）を確保して、（ ⑪ ）にわたって運動に親しむ態度を養う。

<2 内容>

体育分野の内容は、運動に関する領域及び知識に関する領域で構成されている。運動に関する領域は、「A 体づくり運動」、「B（ ⑭ ）」、「C 陸上競技」、「D 水泳」、「E 球技」、「F 武道」及び「G（ ⑮ ）」であり、知識に関する領域は、「H（ ⑯ ）」である。

運動に関する領域では、(1) 知識及び（ ⑰ ）（「体づくり運動」は知識及び（ ⑱ ））、(2) 思考力、判断力、（ ⑲ ）等、(3) 学びに向かう力、（ ⑳ ）等を内容として示している。

高等学校〔体育〕

<2 目標>

- (1) 運動の（ ① ）、計画的な実践を通して、運動の楽しさや（ ② ）を深く味わい、（ ③ ）にわたって運動を豊かに継続することができるようにするため、運動の（ ④ ）や（ ⑤ ）の必要性について理解するとともに、それらの技能を身に付けるようにする。
- (2) （ ③ ）にわたって運動を豊かに継続するための（ ⑥ ）を発見し、（ ① ）、計画的な解決に向けて（ ⑦ ）し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。
- (3) 運動における（ ⑧ ）や協働の経験を通して、（ ⑨ ）に取り組む、互いに協力する、自己の（ ⑩ ）を果たす、（ ⑪ ）する、一人一人の（ ⑫ ）を大切にしようとするなどの意欲を育てるとともに、健康・（ ⑬ ）を確保して、（ ③ ）にわたって継続して運動に親しむ態度を養う。

<3 内容>

体育の内容は、運動に関する領域及び知識に関する領域で構成されている。運動に関する領域は、「体づくり運動」、「（ ⑭ ）」、「陸上競技」、「水泳」、「球技」、「武道」及び「（ ⑮ ）」であり、知識に関する領域は、「（ ⑯ ）」である。

運動に関する領域では、(1) 知識及び（ ⑰ ）（「体づくり運動」は知識及び（ ⑱ ））、(2) 思考力、判断力、（ ⑲ ）等、(3) 学びに向かう力、（ ⑳ ）等を内容として示している。